

平成28年度 第7回 COC 実施本部会議

平成29年2月1日(水)

17:25~17:50

場所:本部大会議室

出席者:清水学長、齋藤教育開発センター長、田浦学生部長、岡野研究開発推進センター長、西谷事務局長、木村企画部長、森地域連携推進担当課長、山村学生支援部長

* 欠席:中井教務担当課長

【議 題】

1. 平成29年度COC+事業計画について

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長、木村部長より説明がなされた。

審議の結果、異議なく了解された。

2. 「産学官連携日本酒プロジェクト」パリ研修、CLL学生の参加について(起案決裁1月27日)

日 程:平成29年2月2日(木)~2月7日(火) 4泊6日

内 容:フランス パリにおいて、産学官連携日本酒プロジェクトの成果である「神都の祈り」(日本酒)を用いての明和町と皇學館大学の広報活動

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より説明がなされた。

当初の行程と異なり、日本大使館を表敬訪問し日本関係の研究所を2ヶ所視察する。

審議の結果、異議なく了解された。

3. 平成28年度自己点検・評価委員会および外部評価委員会(3月)開催について

・平成29年3月27日(月) @911

9:30~11:00 自己点検・評価委員会

11:10~12:40 外部評価委員会

12:50~13:20 昼食および意見交換

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より説明がなされた。

外部評価委員3名(岩手大学:丸山仁理事、四日市大学:岩崎恭典学長、岐阜大学地域協学センター:益川浩一センター長)と圏域の8市町、(株)三重銀総研専務が出席、本学からは清水学長、齋藤教育開発センター長以下COC教員、企画部職員が出席する。

審議の結果、異議なく了解された。

4. CLL 活動参加学生(学校行事参加者)追加

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より説明がなされた。

・ 子供・お年寄向けの「ゴミ分別ガイドブック」作成事業 担当教員：齋藤先生
※「ゴミ分別ガイドブック」作成事業の活動は、2月3日(金)本学にて伊勢市清掃課の方々と打合せ。

・ 玉城産豚ブランド化プロジェクト 担当教員：池山先生
※「玉城産豚ブランド化PJ」の近々の活動として、2月3日(金)15時から18時まで宇治山田ショッピングセンター内のまちなか研究室にて玉城産豚熟成肉の商品説明会・試食会を行う。

審議の結果、異議なく了解された。

5. 平成28年度CLL活動年度末報告会開催について

平成29年3月4日(土) 9:30~12:00 @621教室

- ・第1部 I:9:30~11:30 代表10活動による活動報告
II:『伊勢志摩定住自立圏共生学』科目1・2優秀レポート表彰
- ・第2部 11:30~12:00 CLL活動報告ポスターセッション
- ・CLL交流会(有志学生主催による) 12:00~ @学生ラウンジ

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より説明がなされた。

現活動数21、参加学生人数は171名。

第1部のIは、各活動800字以内で報告書を提出させ、21活動の中から10活動に発表してもらう。1活動の発表時間は8分(質疑応答時間3分含む)。第1部のIIは、科目1・2の最終課題であるレポートの中から優秀な学生1名を圏域8市町が選定、市町賞として表彰する。

審議の結果、異議なく了解された。

6. 三重創生ファンタジスタ(ベーシック)科目について

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より説明がなされた。

COC+採択校である三重大学が「地域イノベーションを推進する三重創生ファンタジスタの養成」資格を認定する事業を進めており、12単位で中級程度の資格にしたいと考えているが、三重県内の高等教育機関と調整する中で、特に短大高専を中心に12単位揃わないところが多く、6単位でベーシックとし、足並みをそろえる形となった。本学としては、①伊勢志摩共生学(必修)②「伊勢志摩定住自立圏共生学I~IV」③「三重学(伊勢志摩共生学実習D-[d])」を考えている(既に教務委員会で審議済)。H29年度入学生から適応。6単位を修得した者に「三重創生ファンタジスタベーシック」が授与される。授与者については検討中。

審議の結果、異議なく了解された。

7. その他

特記事項なし

【報告】

1. 平成28年度CLL活動時間認定について

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より報告がなされた。

別紙H28 年度地域貢献活動(CLL活動)は、今年度活動が終了し事後学修を終えているもので「地域貢献活動時間証明書」の申請に来た学生に対し、活動の時間を認定して証明書を皇學館大学長名で発行する。

COC事業(補助金運営)期間は証明書発行料を徴収しない。

2. その他

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より報告がなされた。

- ・ 全国まちづくりカレッジ 2017 開催について

※全国まちづくりカレッジ(通称まちカレ)とは、大学と市町村行政や商店街等との協働により、大学教育と地域社会を連動させ、まちづくり活動の学習や実践に結び付けようとしている大学関係者(学生や教職員)が集い、事例報告・ワークショップ・交流イベントなどのプログラムからなる全国規模での学生主体のフォーラムのこと。

現代日本社会学部の筒井教授が例年参加されているまちづくりカレッジは年2回開催。H29 年度は京都文教大学(平成 29 年 9 月 15 日(金)開催予定)と本学で開催する。本学は年明けで調整中。筒井教授をメインとし、地域連携で話を進めていく。COCの活動とも絡めて実施したい。

平成 28 年度 第8回COC実施本部会議は、平成 29 年 3 月 22 日(水)、本部大会議室で開催されることが確認された。